

景観 こぼれ話

すぐそこにある田園

～気持ちいい、美味しい、体験しませんか～

南東部地域は市内にありながら、里山に囲まれ豊かな自然が堪能できる地域です。

四季の郷公園や大池遊園で散策を楽しんだ後には、地元の特産品をぜひご賞味下さい。新鮮な野菜の他、お米やタケノコ、みかんなどが特産となっています。

四季の郷公園では毎年10月に収穫祭を開催し、餅つきやフリーマーケットなど楽しい催しがたくさんあります。



上：身近にある里山
下：四季の郷公園で行われる収穫祭
(出典：山東まちづくり会ブログ)



山東を盛り上げる、熱い人たち

～山東まちづくり会～

わがまち山東を「もっと素敵な魅力ある楽しい地域に！」を合い言葉に、地域の資源を活用したイベントなどを企画・実施している「山東まちづくり会」。

四季の郷公園から伊太祁曽神社まで上半身裸で駆け抜ける「紀州山東・裸詣り」、四季の郷公園に数万の竹灯ろう&キャンドルを飾る「竹燈夜 in 四季の郷」、刈り入れ後の田んぼを使って案山子を飾るコンテスト「案山子まつり」などなど・・・楽しい・ユニークな取り組みを季節ごとに行っています。

イメージキャラクターは「たけのこまん」。みんな応援してね！



10～11月に行われる「案山子まつり」



わかやまし 景観ガイド

魅力
満載！



上：田園、農村、里山の風景 下：伊太祁曽神社

南東部地域の景観

南東部地域は、和歌山市の中でも自然に恵まれたエリアです。小高い里山に囲まれた中に田んぼやみかん畑が広がる田園景観が特徴で、和歌山電鉄貴志川線の車窓からは、のどかな風景を楽しむことができます。幹線道路から一步入ると、昔から変わらない農業集落のたたずまいがあります。

大池遊園や四季の郷公園など、自然に触れられるレクリエーション施設にも恵まれており、四季折々の風景を楽しみに多くの人が訪れます。

また、南北には熊野古道が通っており、五十猛命（いたけるのみこと）を祀る由緒正しい伊太祁曽神社や、足の神様として親しまれる足守（あしがみ）神社など、歴史のスポットも数多くあるところです。



問い合わせ先

和歌山市 産業まちづくり局 都市計画部 都市再生課

〒640-8511 和歌山市七番丁 23 番地 Tel(直通)： 073-435-1048

魅力マップ

～南東部～

竈山神社

神武天皇の兄である彦五瀬命をお祀りする神社で、深い鎮守の森に囲まれています。周辺は田園が広がり、昔ながらの集落があります。



熊野古道と王子跡（平緒王子、奈久智王子）

地域内を熊野古道が南北に通っており、古道に点在する九十九王子のうちの2つ、平緒王子、奈久智王子の跡があります（いずれも説明板が設置されています）。

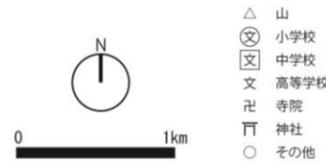
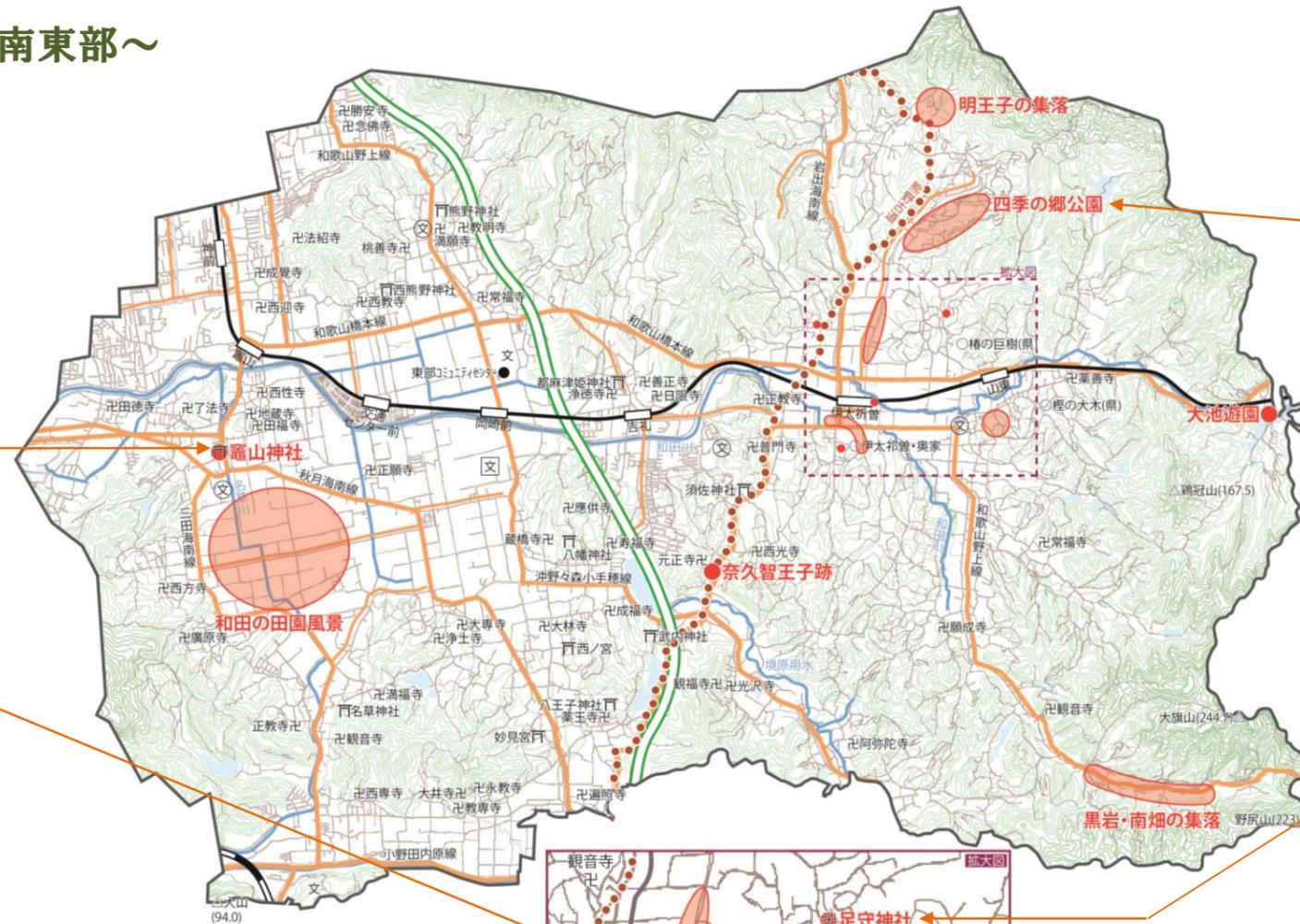


伊太祈曾神社

素盞鳴尊（すさのおのみこと）の子である五十猛命（いたけるのみこと）が、多くの樹木の種をもちこの国に天下られたことから、木の神様としてお祀りしています。



夏祭の際に大きな茅の輪をくぐって無病息災を祈る「輪くぐり」が有名です。



四季の郷公園

甲子園球場6個半程度の広大な面積を持つ、自然と農業のテーマパークです。地元の新鮮な食材が販売されているほか、四季折々のイベントが開催され、市民の憩いの場となっています。



足守神社

高野山の高僧、覚鑿上人が、都の愛宕山足千現大明神をこの地に移してまつり、足病の人たちのために祈りするとその病が癒えたと伝えられる神社です。

足の神様として、藁草履がたくさん奉納されています。



和歌山電鉄貴志川線、伊太祈曾駅

いちご電車や猫の駅長で人気の路線。いちご狩りなどレジャーでこの路線を利用する人も増えています。

伊太祈曾駅では三毛猫の駅長「ニタマ」がお出迎え。平成25年には、駅のプラットフォームや検査場等が国の登録有形文化財に指定されました。



コラム 受け継がれる、ユニークなお祭り

由緒ある2つの神社、伊太祈曾神社と足守神社では、とてもユニークなお祭りが催されています。

○伊太祈曾神社の木祭り（4月）

木に感謝する祭りで、木に関係するお仕事の方が多く訪れます。紀(木)の国ならではの祭りですね。

○足守神社の御夢想灸施療祭（7月）

足の病気が治るように願い、お灸をすえる行事です。



上：奉納されたチェーンソーアート（伊太祈曾神社）
下：御夢想灸施療祭（足守神社）
（下の出典：貴志川線ナビ）

コラム 集落そぞろ歩き

昔ながらの農村風景が残る南東部。一步集落の中に足を踏み入ると・・・立派な構えの民家や、青石でつくられた石垣、よく手入れがされた庭など、丁寧な農の暮らしがかい間見え、ほっとする風景に出会えます。ぶらり、路地を歩いてみてはどうでしょうか。みなさんが生活されている場所なので、まちあるきはマナーを守ってくださいね。



上：青石でできた塀（木枕）
下：青石の石積み（永山）

